

まんまーる大倉山 9年間の実績と報告

2013年4月～2022年3月



グループ預かりまんまーるとは・・・

◆入園前のおおむね2歳・3歳のお子さんを対象としたグループ預かり

◆定員8名に対してスタッフ3～4名

◆9：30～13：00 お弁当持参

9：00～9：30・13：00～15：00の延長あり

◆月曜コース ：月2回

火曜～金曜コース：月3～4回（2013年～2020年度）

月3回 （2021年度）

【大切にしていること】

●友だちと一緒にたくさん遊ぶ

楽しさを共有したり気持ちがぶつかり合ったり。「集団だからできること」はたくさん！



ぼくもやって
みようかなあ～



ありの巣に夢中！

●いっぱいお散歩

季節を感じ、心と体をいっぱいつかって、自然の中で思い切り遊ぶ



みんな大好き
色水遊び！



砂場や大型遊具がある
公園でいっぱい
遊びました！

● 「自分でできること」はやるみる

親からはなれ、子ども同士の世界の中で「自分でできた！」という思いを大切にする



自分でくつ下
はけるよ！



片付けもみんな
で！

【スタッフ】

- 同じ地域に住むスタッフが、子ども達一人ひとりのペースを大切に遊びを見守り、
それぞれの親子に寄り添う



こちらの2人は元まんまーるの保護者さん(^▽^)/

グループ預かりまんまーるのあゆみ

- 2000年 菊名ひろばスタート
- 2006年 グループ保育・一時預かり『ゆーのびーの』スタート
- 2008年～2013年3月 預かり保育『ゆーのびーの』菊名ひろばにて継続
- 2013年4月 大倉山たんぽぽ保育園の1室をお借りして『まんまーる』スタート
週に3コース→10月より4コース。一時預かりもスタート
- 2014年秋 大倉山駅近くマンションに移転（どろっぶと同じ大家さん）
- 2015年度 週に5コースに
- 2017年5月 まんまーる篠原（『COCOしのはら』内）スタート
地域の高齢者も親子も一緒に過ごす場所
- 2020年8月 まんまーる日吉（『COCOひよし』内）スタート

たんぽぽ保育園さん
との交流保育も

庭付き一軒家！
どろんこ遊びも
水遊びもお庭で

新しい街づくりの中で、親子同士が出会う場所

マンションの一階。向かいにある
箕輪小の子ども達との交流も！

- 2021年9月 駅近くのマンションから太尾新道沿いのレンタルギャラリーへ移転（地域のご縁で）
- 2022年春 まんまーる大倉山 9年間の活動を経て一旦休止

2014年秋～2021年8月 磯部マンション



大人気の
キッチンセット



駅前のマンション
2階の2LDK



敷地内で水遊び！

2021年9月～2022年3月 夢うさぎさん



素敵な古民家風の
ギャラリーカフェ

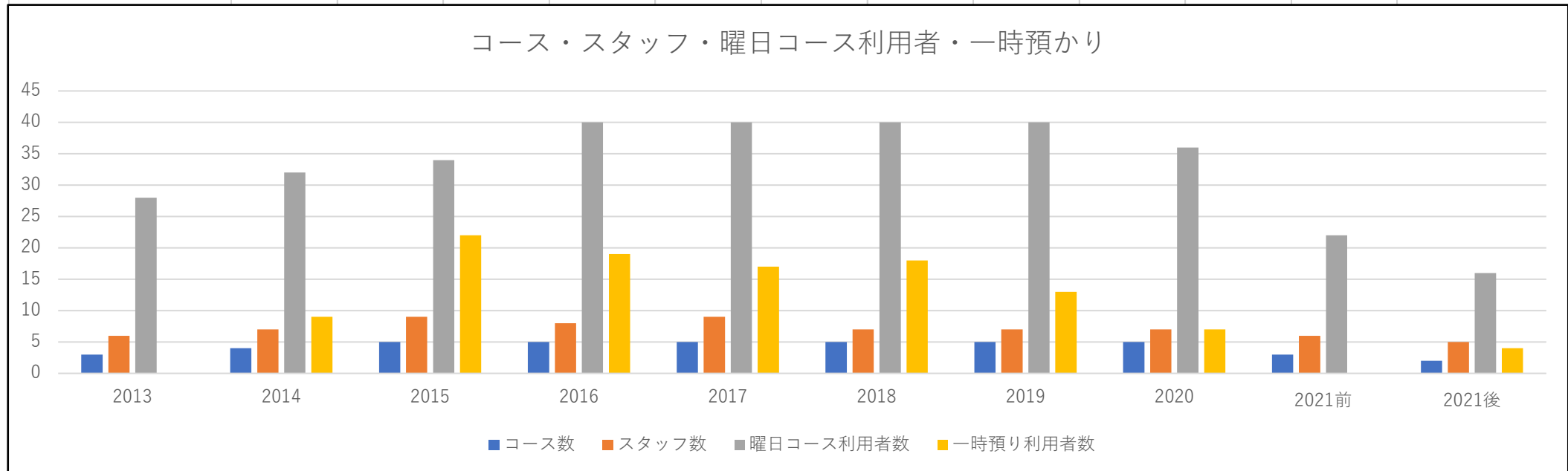
土間にマットを敷いて
おもちゃもいっぱい



こちらはリビング！

9年間の成長・変化

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021前	2021後	合計
コース数	3	4	5	5	5	5	5	5	3	2	42
スタッフ数	6	7	9	8	9	7	7	7	6	5	71
曜日コース利用者数	28	32	34	40	40	40	40	36	22	16	328
一時預り利用者数		9	22	19	17	18	13	7		4	109



- 週3コースでスタートし10月より週4コース、3年目からは週5コースと順調に利用者が増加。4年目から4年間（2016～2019）は各曜日定員に達し、一時預かり利用登録は20人前後と大盛況。
- 地域の『一時預かり（1歳～）』の需要は高いが実際には利用しづらいとの声を聞いて、1年目の10月より一時預かりもスタートした。
- 年明けより見学～次年度予約受付を行っていたが、主に口コミによる認知度の高まりから申込み数が増えたため年内から次年度の案内を開始するようになった。『まんまーるはなかなか入れない』という声が耳に入ってくるように。
- びーのびーの内の各拠点（菊名ひろば・どろっぷ・サテライト）からの紹介や、散歩先の公園での出会い、元利用者のきょうだい児や友だちなど、まんまーるを求めてくださる親子が増えていった。
- しかし、2019年10月より保育料無償化がスタートすると共に保育園を選択される方が増えたようで、少しずつ利用者が減ってきた。
（2019年度：53名→2020年年度：43名）
- 2020年、新型コロナウイルス感染症による影響で3月の預かりができなくなった。4月からは短時間・お弁当なしでスロースタート、『預かりを止めない』方向で継続。2020年度・2021年度の利用者数は減少。
（2020年度：43名→2021年度前期22名→2021年度後期20名）

現&元スタッフ・保護者に聞いてみました！

対象者：2021年度スタッフ（回答数6）

2020年度以前のスタッフ（回答数4）

2021年度保護者（回答数8）

①まんまーるを選んだ理由

（2021年度保護者・回答数8・複数回答可）

集団生活の体験	8
入園前のプレとして	5
保護者のリフレッシュ	4



「友だちと一緒に」が
楽しいね！



月に一度の
避難訓練

②入園前にまんまーるがある意味とは？

スタッフ

【子どもにとって】

- ・子ども同士の関わり
- ・「友だちと一緒に過ごす楽しさ」を知る
- ・親から離れて過ごす
- ・入園前の練習
- ・家庭的な雰囲気の中での集団生活

【保護者にとって】

- ・保護者が自分の時間を持てる
- ・子育て仲間ができる
- ・ほかの子の成長やほかの保護者の様子を見られる
- ・子離れの第一歩

保護者

【子どもにとって】

- ・友だちやスタッフと遊ぶ楽しさ
- ・我慢やケンカ、うまくいかないことも経験
- ・母子分離
- ・わが子の意外な一面を知る
- ・発達がゆっくりなので入園において集団生活
- ・子どもに親しみをもって接してくれる場所

【保護者にとって】

- ・親の用事
- ・リフレッシュ

- ・少人数で家庭的な集団生活を経験できる
- ・スタッフは保護者支援も重要な柱としていた

③こんな預かりがあったらいいな～

スタッフ

- ・ 時間が選べる預かり
- ・ 集団での預かりと、個人での預かり
- ・ さまざまな人たちの中での預かり
- ・ 人との関わりの苦手な子の預かり
- ・ 家庭で育児をしている保護者が利用する
預かりに対して行政からの支援

保護者

- ・ 急な用事の際の預かり
- ・ 短時間コースと長時間コース
- ・ 送迎
- ・ 課外活動（電車に乗る・買い物）
- ・ プチ教室

④まんまーるスタッフをやって よかったこと・嬉しかったこと

【子ども】

- ・一年を通した子どもの成長
 - それぞれの良さがある
 - 関わり合いながら遊べるようになっていく姿
 - スタッフや他の子との信頼関係を築いていく過程

【保護者】

- ・保護者にとっても居場所の一つとなり、表情も柔らかくなっていった
 - 一生懸命育児されている姿に刺激を受けた
 - 元保護者がスタッフにという循環

【地域】

- ・卒業した子どもたちの成長を地域で一緒に見守れる喜び

【スタッフ】

- ・スタッフ同士、子どもたちの成長や悩みを共有できた

【グループ預かりのこれから・・・】

- 2020年に『まんまーる日吉』がスタート。

グループ預かりの大切さは別の場所で引き継がれている！！

- 2021年6月どろっぷにてスタートした『ひととき預かり』の目指す方向性も、
入園前の子育て支援として

子どもたちが複数でかかわりながら過ごす大切さを約束しながら
より豊かな環境づくりの提案を進めている

☆目指すは グループ預かりまんまーるの復活☆

まとめ

今年3月に見送ったのは17組の親子。曜日が限定され、引っ越しがあり、メンバーが変わりと、さまざまな変更や不便さも受け入れてくださり、最後まで気持ちよく通ってくださいました。保護者の皆さまのご理解とご協力には心から感謝しています。子ども達は、どこにいても、誰と一緒にでも、素晴らしい順応性を発揮！！今年度の大きな変化でとても心苦しく思っていたスタッフ一同ですが、毎回子どもたちの笑顔に大いに助けられました。

改めて・・・子どもたちってすごい！！！！と痛感。

今までまんまーるに関わってくださった全ての人に心から感謝しております。

本当にありがとうございました。

そして、まんまーるを経て学んだ『グループ預かり』の大切さをこれからも別の形で実践していきたいと思います。皆さま、引き続きお力をお貸してください！！

2022年6月12日 まんまーるスタッフ一同

ありがとうございました！

夢うさぎさん
での撤収作業後



オーナーの菊池さんと
まんまーる大倉山
スタッフで
記念撮影